

平成19年度に実施された事業の結果報告及び今後の方向性(概要)

※本ページは各事務事業の概要紹介と19年度の報告を目的としています。評価の詳細については次ページをご覧ください。

事業名	市庁舎修繕事業	所管	財務部 管財課 TEL 2998-9053
-----	---------	----	--------------------------

事業の目的 (何の為に 行うか)	市庁舎施設(建物・空調・機械・電気・衛生設備等)の老朽化に伴う設備の性能維持及び改善を目的とする。
------------------------	---

対象 (誰を、何を 対象としてい るか)	市庁舎施設(建物・空調・機械・電気・衛生設備等)	対象とした数	1	施設
		実際に 利用した数	1	施設

活動の内容	(何を したか)	<ul style="list-style-type: none"> ・長期修繕計画に基づく修繕・工事の実施 ・設備の突発的故障等による修繕・工事の実施 ・設備の定期点検、日常点検の不具合指摘事項による修繕・工事の実施 								
		活動実績	項目名	建築・衛生・厨房設備	22	項目名	電気設備	12	項目名	空調・機械設備
			-----	-----		-----	-----		-----	-----
			単位 件			単位 件			単位 件	

経費 (どれだけか かったか)	当初予算額(千円)	決算額(千円)	事業費合計(千円) ※人件費・公債費を含む	市民一人当たり単価(円)
	51,536	43,477	53,904	159.0

成果 (結果として どうなった か)	成果指標名	説明 (計算方法等)	目標値	実績	達成率
	中長期修繕工事達成率	修繕実施済額÷中長期修繕予定額(H20年度分まで)	85	58.2	68.5
			-----	-----	-----
			単位 %	単位 %	単位 %

今後の 方向性 (所管の意 見)	総合 評価	* 事業の継続 ⇒ * 拡充 縮小 統合 改善・効率化 改善余地なし その他 []				
		終了 ⇒ 事業完了 終了 休止				
	予算	* 現状どおり 増額 減額 終了				

今後の 方向性 (二次評価の 意見)	二次評価実施の有無 有り⇒下記評価へ * 無し⇒終了					
	総合 評価	拡充 縮小 統合 改善・効率化 改善余地なし その他 [] 終了				
	予算	現状どおり 増額 減額 終了				

平成 20 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		担当 部課	部課コード	020200	TEL	2998-9053		
事業コード	市庁舎修繕事業							
020208								
開始年度		昭和	63	年度	—	終了年度	平成	年度

②事業の概要	事業の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 法定受託＋附加			根拠法令						
	分野別計画・指針										
	関連・類似事業										
	総合計画の体系	政策	第8章 計画の推進に向け	施策	3節 行政運営	中柱	2 組織の活性化	小柱	(5) 職員の安全衛生の充実		
	・H19市民意識調査における施策の順位…43施策中 35 位		・実施計画における位置づけ…			H19	<input type="radio"/>	H20	<input type="radio"/>		
行政改革大綱における行動計画への位置づけ											
コード		8325		事務改善活動等の充実・強化		コード		1311		ユニバーサルデザインの推進	
事業開始の背景		市庁舎施設の安全管理や執務環境上、及び老朽化に伴う設備の不具合箇所等、これらを改善するため、設備修繕工事が必要である。これによって、来庁者や職員の安全確保、快適性及び執務環境など市庁舎の環境充実を図る。									

③事業の内容	目的(何のために行うか、具体的に)											
	市庁舎施設(建物・空調・機械・電気・衛生設備等)の老朽化に伴う設備の性能維持及び改善を目的とする。											
	対象(誰を、何を対象としているのか)						利用数の考え方					
	市庁舎施設(建物・空調・機械・電気・衛生設備等)						市庁舎施設(建物・空調・機械・電気・衛生設備等)					
	対象数	単位	平成 18 年度	1	施設	利用数	単位	平成 18 年度	1	施設	平成 19 年度	1
事業の具体的な内容及び実施方法												
<ul style="list-style-type: none"> 長期修繕計画に基づく修繕・工事の実施 設備の突発的故障等による修繕・工事の実施 設備の定期点検、日常点検の不具合指摘事項による修繕・工事の実施 												

④前年評価と改善点	平成19年度事務事業評価結果(平成20年度の方向性) << 最終評価 <input checked="" type="checkbox"/> 一次評価 <input type="checkbox"/> 二次評価 >>											
	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 ())										
	予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了										
	平成19年度中に改善した点											
建物調査診断報告書を基に老朽化の進み状況等を考慮しつつ、効率的修繕・工事を実施した。市民ホール階段に滑り止め対策を施した。正面玄関の雨樋修繕に併せて雨水利用タンクを設置し、水資源の有効利用をアピールした。												

⑤経費	《会計種別》 一般会計												
			平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)								
	当初予算		65,589		51,536		69,046						
	決算 (見込み含む)		60,991		43,477								
	(嘱託職員) (臨時職員)		(人)	(人)	(人)	(人)							
	正規職員人件費		1.05 人		9,660		1.11 人		10,427				
	公債費												
	事業費合計		70,651		53,904								
	財源内訳	一般財源		70,651		53,904		68,046					
		国・県支出金											
受益者負担金													
市債													
その他													
市民一人当たり(単位:円)		209.1		159.0									
利用数一単位あたり(単位:円)		70,651,000.0		53,904,340.0									

※「財源内訳」について平成20年度のみ、当初予算の内訳となっています。

⑥指標	項目名	計算方法	単位	H 18	H 19	H20見込み	将来目標	
	活動実績	建築・衛生・厨房設備	建築、給排水、厨房設備の修繕・工事件数	件	17	22		
		電気設備	電気設備の修繕・工事件数	件	13	12		
		空調・機械設備	空調、機械設備の修繕・工事件数	件	13	4		
	成果分析	中長期修繕工事達成率	修繕実施済額÷中長期修繕予算額(H20年度分まで)	%	目標値	70	85	100
%				実績	48.0	58.2	実績値の拡大を図る1 実績値の縮小を図る2	1
%				達成率	68.6	68.5		

⑦一次評価	評価項目	現状評価	評価項目	現状評価			
	対象設定	事業の対象を見直す必要性		実施主体	現在の実施主体	見直しの必要性	
		<input type="checkbox"/> 対象を絞る <input type="checkbox"/> 対象を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの必要なし	市		<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
		他事業との整理・統合	類似・関連事業などとの整理・統合		受益と負担の関係	受益者負担の有無	見直しの必要性
	<input type="checkbox"/> 統合する <input type="checkbox"/> 連携する <input checked="" type="checkbox"/> 類似事業がない <input type="checkbox"/> 統合等必要ななし		<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			
明らかとなった課題	各設備の関連性を考慮しつつ、修繕・工事個々の重要性や必要性を再検討しながら、計画的かつ効率的に実施する。また、平成21年度以降の具体的な修繕計画の策定を視野に入れ、これまでの実績のまとめを行なう。						
評価	今期目標項目(何を)		達成水準(どこまで)		時期(いつまで)		
	平成20年度における目標設定		ユニバーサルデザインの観点から、トイレや階段などの改修を進める。		年度内		
	地球温暖化対策のため、更なる省エネや資源の有効利用を進める。		オストメイト対応トイレ設備設置 2基 洗浄便座設置 2フロア 4箇所		年度内		
	平成21年度における事業の方向性						
	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 ())					
予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了						
評価理由							
建設以来21年経過しており、来庁舎の安全・快適利用、執務環境の充実を考慮し、定期的な施設の整備、修繕等が必要である。平成11年度に策定した長期修繕計画及び、日常定期点検に基づき今後も継続的に実施していく。							
評価日		平成20年5月15日			記入者職氏名	課長 堀中 雅寛	

⑧二次評価	平成21年度における事業の方向性											
	総合評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 () <input type="checkbox"/> 終了										
	予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了										
	事前評価	部内優先順位… 6 位	非常に高い	高い	やや低い	低い	優先度評価	<input type="checkbox"/> A:優先的に資源配分をするべきと評価する事務事業				
		見込まれる貢献度	総合計画上位目標	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/> B:重要であり引き続き実施すべきと評価する事務事業			
評価理由	市長マニフェスト						<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> C:現状での実施は見送るべきと評価する事務事業				
	評価日	9月1日										

⑨個別計画における方向性	◎環境基本計画 本事業の左記計画における位置づけ… 有り 計画コード 271											
	施策の体系	2-7環境に配慮したまちづくりの推進					施策の方向	2-7-1環境に配慮した都市整備・施設整備の推進				
	◎次世代育成支援行動計画 本事業の左記計画における位置づけ… 無し 計画コード											
	基本目標											
主要課題												
施策の方向												